

川上ダム通信

2013
10
月号



Vol. 97
Since 2005

独立行政法人水資源機構 川上ダム建設所
〒518-0294 三重県伊賀市阿保 251 番地 TEL: 0595-52-1661 (代)

川上ダム通信は川上ダムホームページでもご覧いただけます。
<http://www.water.go.jp/kansai/kawakami> 又は「川上ダム通信」で検索
ご意見・ご感想はこちらへ <mailto:somuf@lily.ocn.ne.jp>



台風18号襲来！岩倉峡で観測史上最高水位を記録！！

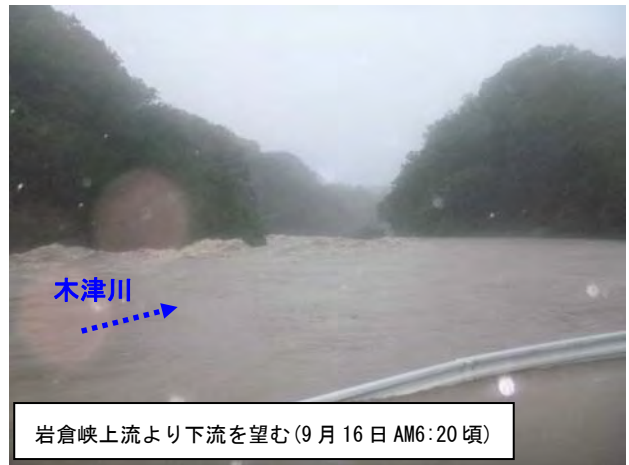
9月16日の未明、大型の台風18号が日本列島へ上陸し、これによって、西日本の広い範囲で9月15日未明から16日のお昼頃にかけて大雨が観測されました。

川上ダム建設予定地上流の高尾地点においても、9月15日午前1時～16日午前11時のわずか1日半の間に、年間降水量約1,800mm（累年平均値）の約2割に相当する379mmもの雨が降りました。

これによって、木津川は瞬く間に激流と化し沿川の各地で浸水被害や堤防の決壊をもたらし上野遊水地下流の岩倉峡で観測史上最も高い水位（8.53m）を記録しました。

この台風は、西日本～北日本の広い範囲に大きな爪痕を残しながら北上し、16日夜に北海道南東沖で温帯低気圧へと変わりました。

今回の台風18号によって被害に遭われた方々に対し、心よりお見舞い申し上げます。



岩倉峡上流より下流を望む(9月16日 AM6:20頃)

激流と化した木津川（岩倉峡）



決壊箇所下流より上流を望む(9月16日 AM7:40頃)



決壊箇所上流より下流を望む(9月17日 PM2:50頃)

破堤した木津川（伊賀鉄道上林駅付近の国道422号線）

※当建設所撮影の写真・動画については、川上ダムホームページでもご覧頂けます。

【調査設計課 遠本和也】

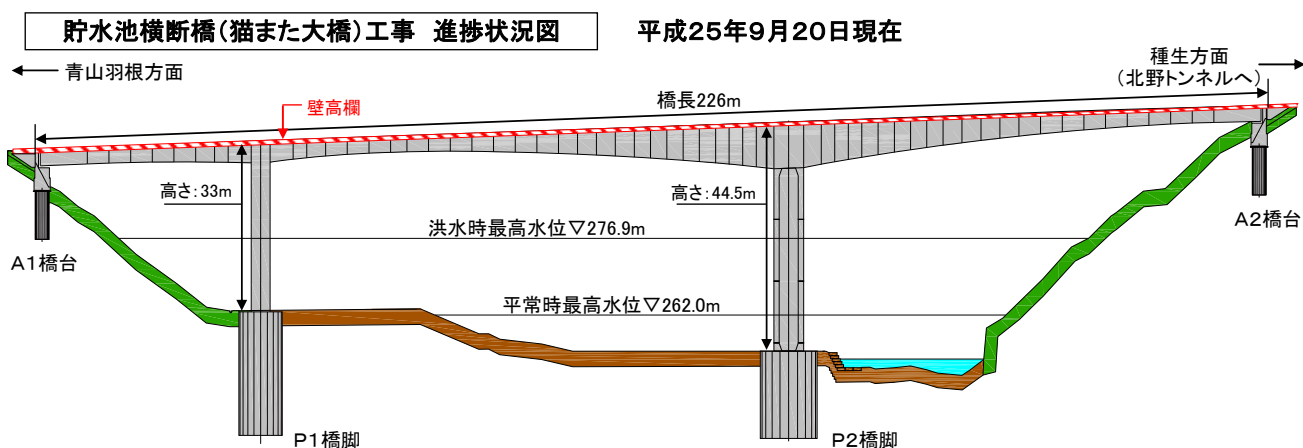
付替県道青美線貯水池横断橋工事

横断橋工事の進捗状況をご報告します。

9月までに橋梁本体及びA1、A2橋台の施工が完了し、現在、高欄こうらんを施工しています。

高欄とは、通常の道路で言うガードレールに相当する部分で、「猫また大橋」の場合は、コンクリート製の壁状の高欄かべこうらんとなっていることから、壁高欄と呼んでいます。

この壁高欄は、A2橋台側から順次打設を行っており、10月末までの施工の後に舗装を行い、12月末には、ついに横断橋工事全体が完了する予定です。



壁高欄 施工状況



猫また大橋 壁高欄

地震防災訓練を実施

9月3日（火）、水資源機構では全事業所一斉に地震防災訓練を実施しました。

今回の訓練では、東海・東南海・南海連動地震により、川上ダム建設所付近で震度6弱の揺れを観測し、電気、水道、ガス等のライフラインや建設所庁舎が被災すると共に、事業用地内で斜面崩落が発生したという想定で、初動態勢がきちんと確保できるか情報の収集や伝達方法等に問題はないかを重点的に確認しました。

このような悪条件を想定する中で、発動発電機を用いた電力確保や通信機器の設置等、防災本部に必要な設備を実際に設置したり、被災現場へ現地班を派遣し、防災本部と無線通信により情報を伝達したり、地震時に対応すべき一つ一つの手順について確認しました。

実際に地震が発生した場合は、必ずしも全員が参集できるとは限らず、少人数での対応も予想されます。その意味では、今回の訓練で職員全員が一連の流れを把握できたことは大きな成果だと感じました。今後も職員一同、より一層防災意識の向上を図り、災害時には万全の態勢が執れるよう、努めて参ります。

【総務課 渡辺高志】



防災本部での情報伝達訓練の様子

環境用語集 #16 台風～番号と名前の付け方～

今回の環境用語集では、台風の番号と名前の付け方について紹介します。

熱帯の海上で発生する低気圧を「熱帯低気圧」と呼びますが、このうち北西太平洋（赤道より北で東経180度より西の領域）または南シナ海に存在し、なおかつ低気圧域内の最大風速（10分間平均）がおおよそ毎秒17m（34ノット、風力8）以上のものを「台風」と呼びます。

気象庁では毎年1月1日以降、最も早く発生した台風を第1号とし、以後台風の発生順に番号を付けています。なお、一度発生した台風が衰えて「熱帯低気圧」になった後、再び発達して台風になった場合は同じ番号を付けます。

台風には従来、米国が人名（英語名）を付けていましたが、北西太平洋または南シナ海で発生する台風防災に関する各国の政府間組織である台風委員会（日本ほか14カ国等が加盟）は、平成12年（2000年）から、北西太平洋または南シナ海の領域で発生する台風には同領域内で用いられている固有の名前（加盟国などが提案した名前）を付けることになりました。ちなみに、日本は星座の名前を付けています。平成12年の台風第1号にカンボジアで「象」を意味する「ダムレイ」の名前が付けられ、以降、発生順にあらかじめ用意された140個の名前を順番に用いて、再び「ダムレイ」に戻ります。

台風の名前

No.	命名した国と地域	呼名	片仮名読み	意味
1	カンボジア	Damrey	ダムレイ	象
2	中国	Haikui	ハイクイ	イソギンチャク

30	中国	Yutu	イートウー	民話のうさぎ
31	朝鮮民主主義人民共和国	Toraji	トラジー	桔梗
32	香港	Man-yi	マンニイ	海峡の名前
33	日本	Usagi	ウサギ	うさぎ座
34	ラオス	Pabuk	パブーク	大きな淡水魚

139	米国	Vicente	ヴェセンティ	男性の名前
140	ベトナム	Saola	サオラー	ベトナムレイヨウ

台風の年間発生数の平年値は25.6個ですので、おおむね5年で台風の名前が一巡することになります。

ちなみに、トップ記事に掲載している9月16日に襲来した台風18号は「マンニイ」でした。

※参照：気象庁HP

【環境課 飯島芳則】

覗いてみよう！～川上ダムHP～

『川上ダムホームページ(<http://www.water.go.jp/kansai/kawakami/index.htm>)』をご存知ですか？

このホームページでは、川上ダム建設事業についての情報提供を行っています。

「事業案内」のページでは、ダムの目的や川上ダム建設事業で実施している工事の現状や状況写真を掲載しています。

「自然環境」のページでは、川上ダム建設事業で行っている環境保全の取り組みや、ダム建設予定地周辺で月1回行っている水質調査の結果を掲載しています。その他、水資源機構が全国の事務所でしている環境保全の取り組みについても紹介しています。

また、川上ダム建設予定地周辺はオオサンショウウオが多く生息する地域であり、保全に向けた取り組みやQ&Aを掲載しています。

今までにお配りしたダム通信もご覧いただけます。

私のオススメは何といってもオオサンショウウオの「映像コーナー」※です。このコーナーでは、オオサンショウウオが河川を遡上していく姿や、人工巣穴の中で卵を守る親の姿を見ることができます。とても珍しい映像ですので、ぜひご覧ください。

※トップページの左側にある「自然環境」の中の「川上ダムの環境保全に関する取り組み」をクリックし、「映像コーナー」をクリックしていただくとご覧いただけます。



川上ダムホームページトップ画面

【今だけ！！】
トップページにいるオオサンショウウオから「映像コーナー」へ！

【環境課 渡辺聡嗣】

お詫び：9月号の文章で誤りがありましたので訂正いたします。
「地元住民の方々への事業説明会・現場見学会を開催しました」の3行目
訂正前：伊賀支所 訂正後：青山支所
大変失礼いたしました。

イベントのお知らせ

種生神社秋祭り

開催日：10月26日(土)～10月27日(日)
開催場所：種生神社
お問い合わせ：青山観光協会
TEL：0595-52-5202

上野天神祭

開催日：10月23日(水)～10月25日(金)
開催場所：上野天神宮、伊賀市街地、三筋町など
お問い合わせ：上野天神祭振興会(上野商工会議所内)
TEL：0595-21-0527

編集後記

だんだんと日が暮れるのも早くなり、今となってはこの夏の暑さが嘘だったかのような気温で、夜から朝にかけては、もう寒さを感じるくらいになってきました。
過ごしやすくなるはなってきたものの、同時に風邪が流行る時期にもなってきましたので、昼夜の気温差などで体調を崩されませんよう十分お気を付けてください。

【広報誌発行事務局】

編集長	神矢(所長)	
デスク	梅村(総務課長)	田中(工務課長)
記者	湯本(総務課)	渡辺(総務課)
	本山(第一用地課)	高橋(第二用地課)
	遠本(調査設計課)	飯島(環境課)
	廣瀬(工事課)	日隈(工務課)

本誌に対するご意見と掲載記事を募集します

当建設所では、川上ダム通信が皆様により一層親しみながら読んで頂けるよう、本誌に対するご意見や、掲載記事を募集しています。詳細については、下記までご連絡頂きますようお願いいたします。

【問い合わせ先】総務課 梅村 TEL：0595-52-1661 Mail：somu1@lily.ocn.ne.jp

※掲載記事については、広告など個人の営利目的のものはお受け致しかねますのでご了承下さい。